

# **GRESS**

# **METAL GARDEN SHED**

**Hinged door version 6x8 フィート**

**ヨーロッパ風物置 組立説明書**



【はじめにお読み下さい】

組み立て前に設置場所の設置条件（建築基準法など）について必ず確認してください。

設置においては、風雨による倒壊防止のためアンカー施工による固定を推奨致します。  
※この商品には基礎のベースキット以外に床材、アンカーボルトなどは付属しておりません。  
お客様ご自身でご用意の上、施工してください。

組み立ては大人2人でおよそ半日～1日程度かかります。  
鋭利な部品が多くけが等を防ぐために軍手などの手袋を着用して作業してください。  
工具は入っておりませんので、お客様ご自身でドライバーなどをご用意ください。

組み立てに必要な部品が全て揃っているか部品番号と個数を確認してください。  
ネジ、ワッシャーなどの締め具は包装されています。  
ネジ、ワッシャーについても組み立て前に必ず数を確認してください。  
中国輸入品のため傷やへこみがある場合があります。  
使用に支障のない傷やへこみはクレーム対象外となります。

説明書の順番に従い、部品に破損がないかを確認してから組み立ててください。  
ネジやボルトを使用する工程ではすべて仮止め→本締めの順番で作業すると穴が合わせやすくなります。

パネルなどは表面がビニールで覆われています。組み立て前にすべてはがしてください。

必ず水平な場所にて組み立てを行い、設置してください。  
水平でない場所で組み立てますと歪みが生じ、ネジ穴がずれたり雨漏りや破損の原因となります。  
中国輸入品のため、水平であってもネジの穴がずれている場合があります。  
その場合は、キリやドリルで穴を開けて調整してください。

雨漏りを防ぐため、またネジで傷がつかないようにワッシャーを使用してください。  
万が一ネジ穴より雨漏りする場合は、ネジ穴にコーキング処理を施してください。

【取扱方法および注意事項】

雨の日や風が強い日、気温が高い日は危険ですので組み立てないでください。

定期的にパネルにワックスなどを塗布すると長持ちします。

屋根は落ち葉や雪がたまらないように掃き掃除できれいに保つようにしてください。  
特に積雪は重量があり倒壊の危険があります。











ドアは開閉しやすいようにゴミや汚れを取り除き、定期的に蝶番に潤滑油を塗布してください。  
風から物を守るために必ずドアを閉めて鍵を閉めてください。























床部分の下に通気性の良い防湿材を敷くと結露が減少します。

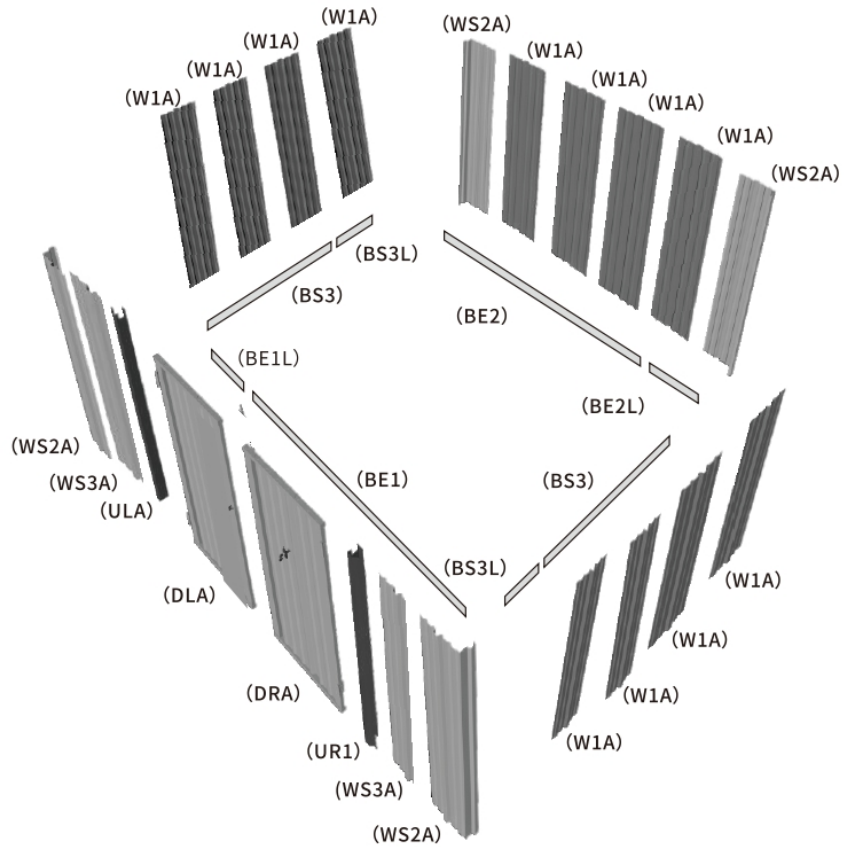
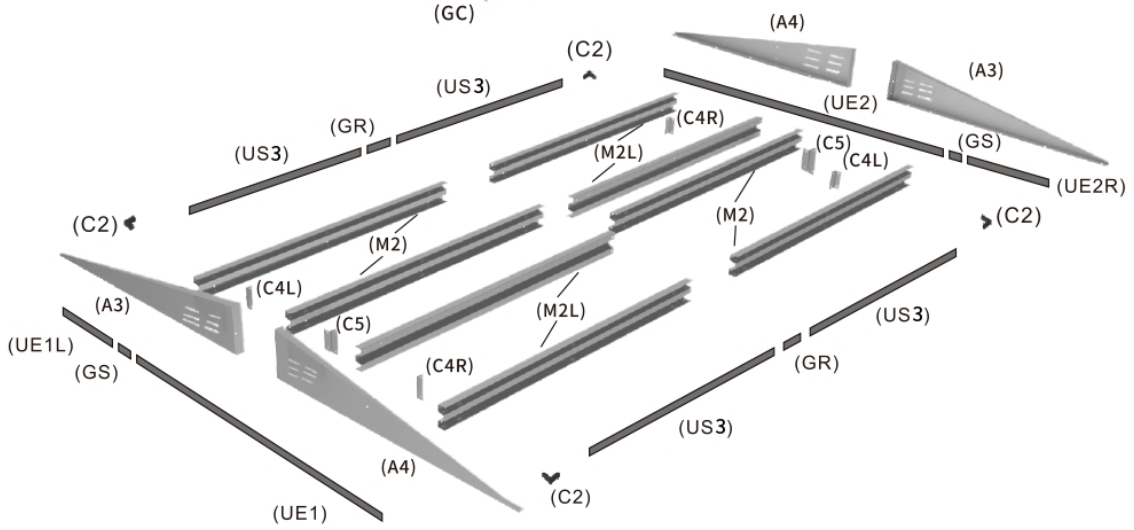
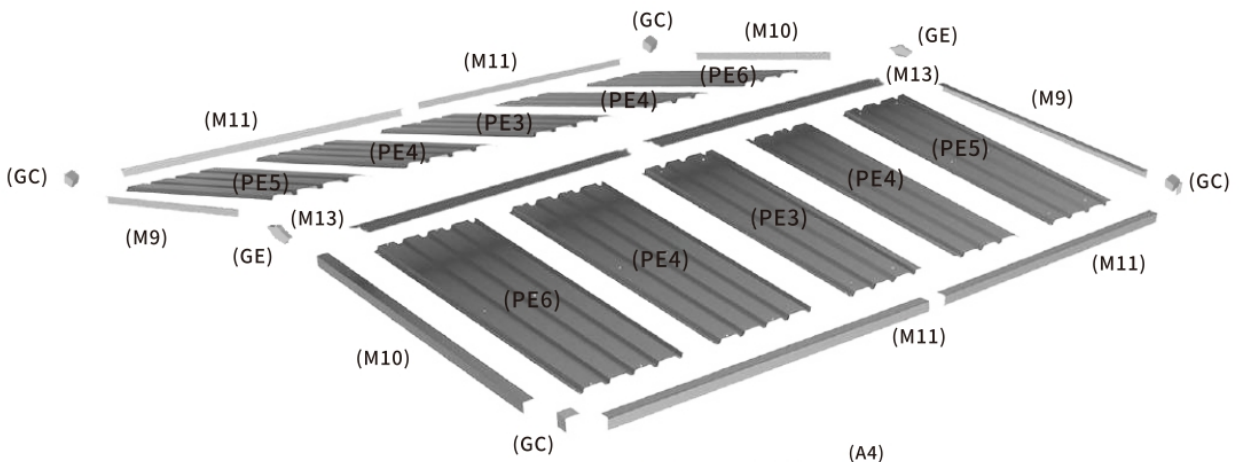
化学薬品等を物置の中に保管しないようにしてください。

- 輸入販売元 株式会社グレス
- 連絡先 gress@gress.click  
(平日午前9時～午後5時)
- 所在地 千葉県市原市金剛地1479-2

# 部品リスト

部品	番号	個数
	A3	2
	A4	2
	BE1	1
	BE1L	1
	BE2	1
	BE2L	1
	BS3	2
	BS3L	2
	C2	4
	C5	4
	C4R	2
	C4L	2
	DLA	1
	DRA	1
	UE1	1
	UE1L	1
	US3	4
	UE2	1
	UE2R	1
	ULA	1
	DC	2
	V1	50
	V2	268

部品	番号	個数
	UR1	1
	W1A	12
	WS2A	4
	WS3A	2
	PE3	2
	PE4	4
	PE5	2
	PE6	2
	M2	4
	M2L	4
	M13	2
	M9	2
	M10	2
	M11	4
	GC	4
	GE	2
	GS	2
	GR	2
	F1	315
	F2	44
	F3	32
	DH	4











1

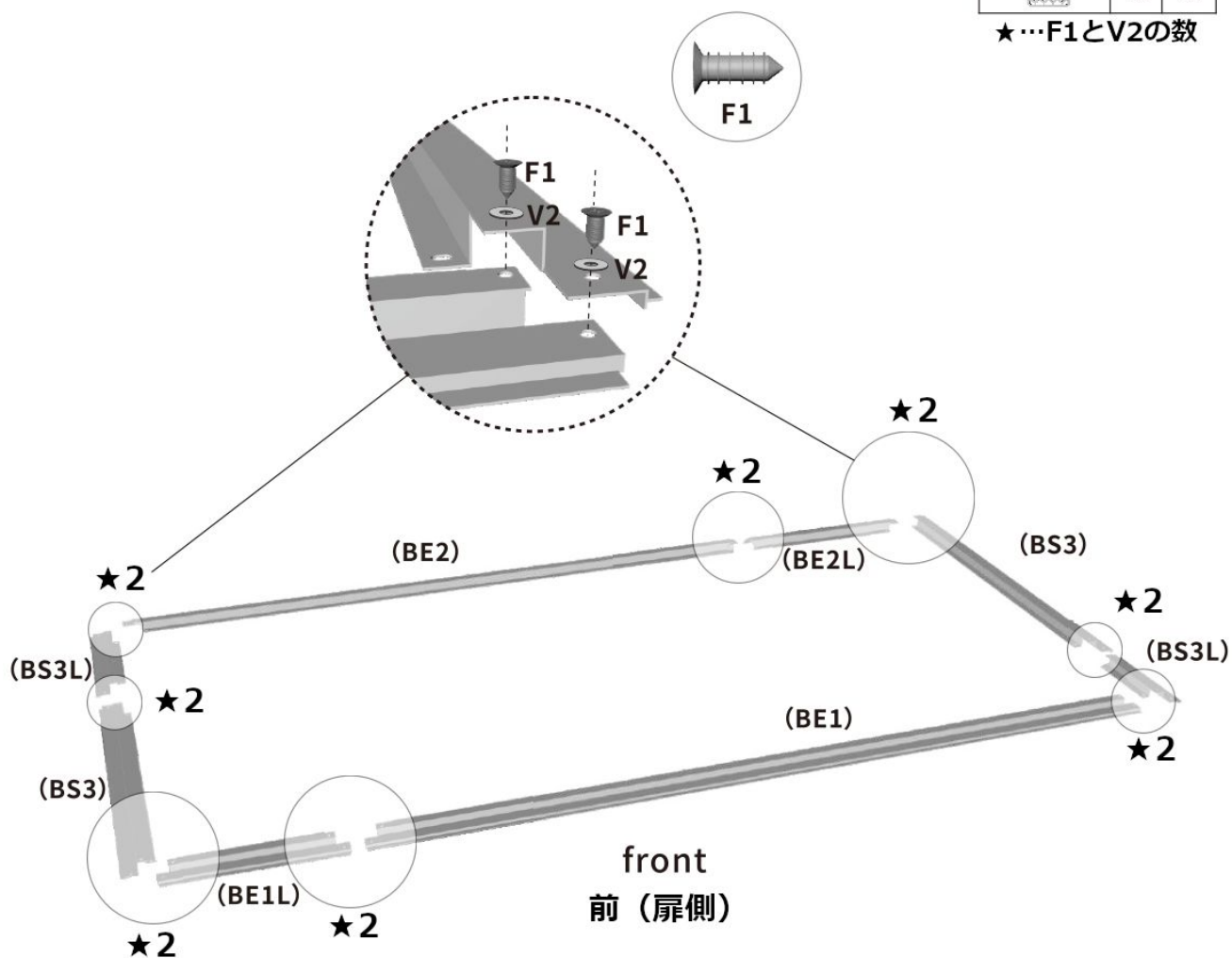
ベースバー【BE1】【BE1L】【BE2】【BE2L】

【BS3】【BS3L】を【F1】ネジと【V2】ワッシャーで固定します。  
組んだベースバーが完全な正方形になっているかを確認して下さい。

注：端が鋭利になっているので注意して下さい。

部品	番号	個数
	BE1	1
	BE1L	1
	BE2	1
	BE2L	1
	BS3	2
	BS3L	2
	F1	16
	V2	16

★…F1とV2の数

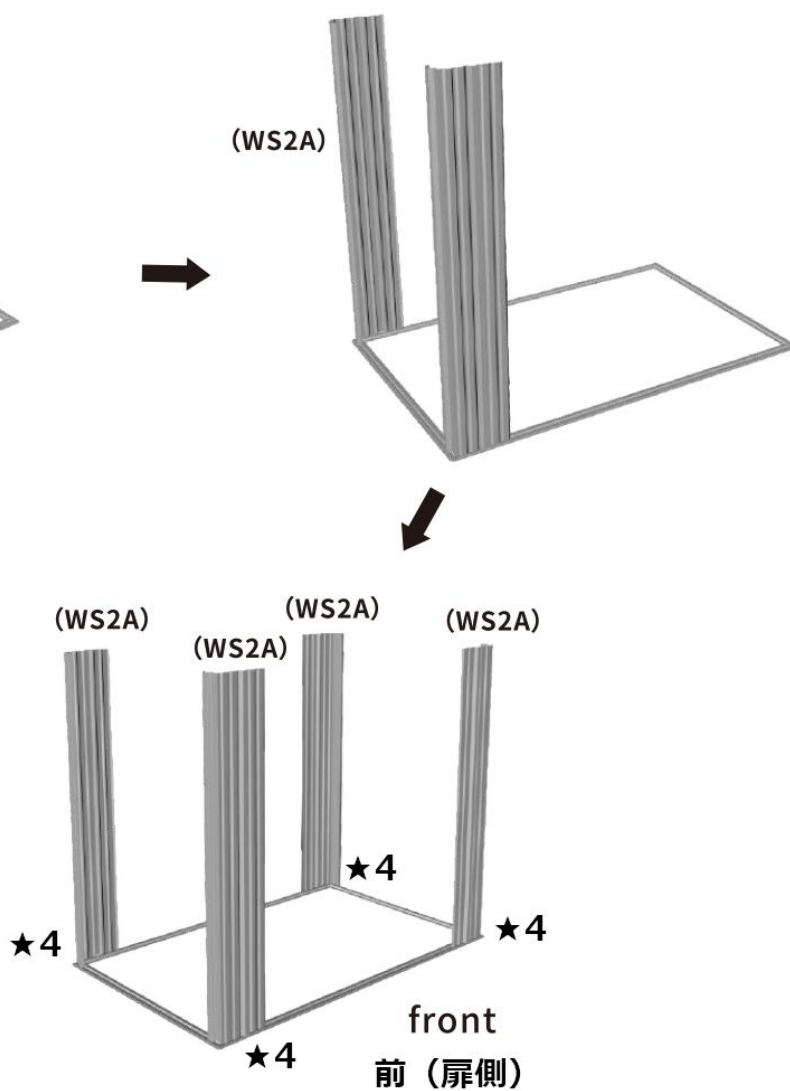
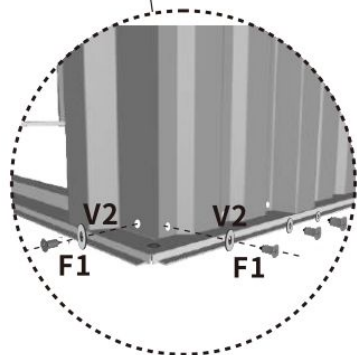
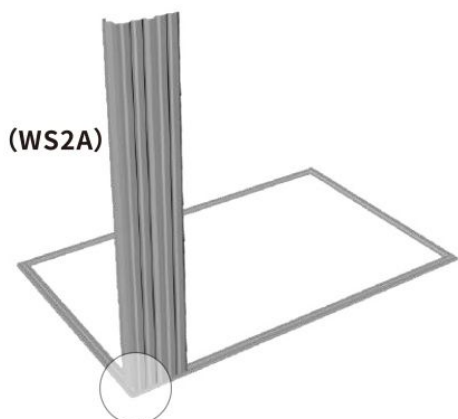
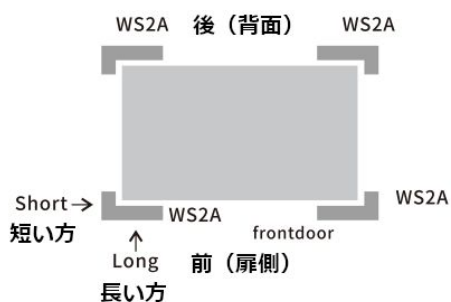


## 2

壁パネル【WS2A】4枚を下図のように  
ベースバーの四隅に配置し、ベースバーの穴に合わせて  
【F1】ネジと【V2】ワッシャーで固定します。











部品	番号	個数
	WS2A	4
	F1	16
	V2	16

★…F1とV2の数

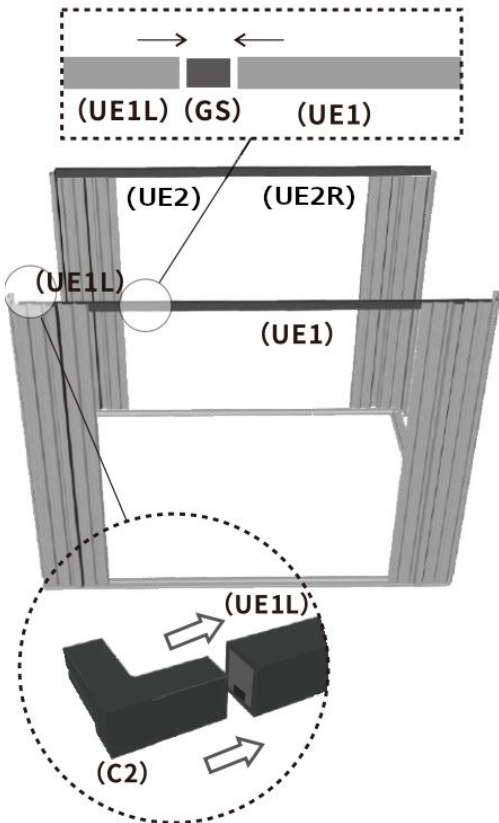


3-①

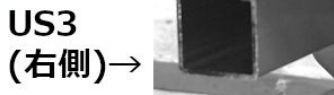
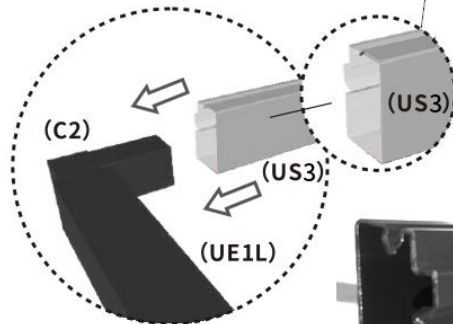
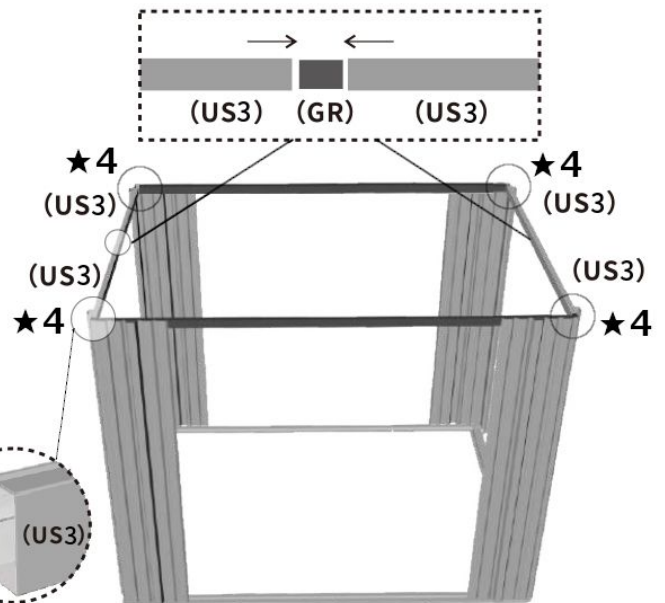
初めにトップアングルバー【UE1L】と【UE1】をコネクター【GS】でつなげます。  
 つなげたバーの両端に【C2】を入れます。  
 次に、壁パネルの穴に合わせて【F1】ネジで固定します。  
 このとき、バーとパネルの高さも合わせながら固定します。  
 同様の方法で次ページの図を参考にトップアングルバー【UE2R】と【UE2】を取り付けていきます。

部品	番号	個数
	UE1	1
	UE1L	1
	US3	4
	UE2	1
	UE2R	1
※ 	GS	2
※ 	GR	2
※ 	C2	4
	F1	16
	V2	16

※…プラスチック  
 ★…F1とV2の数

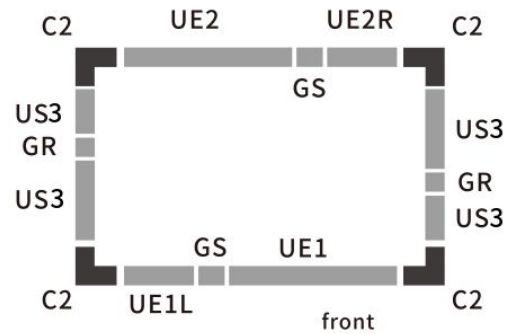
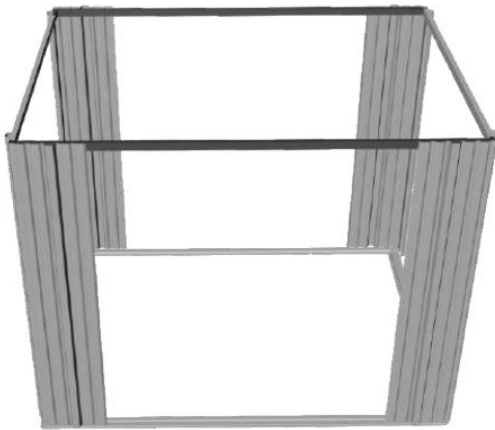


次に【US3】2本をコネクター【GR】でつなげます。それを2セット作り、前後の【C2】につなげます。次に、壁パネルの穴に溝を合わせて【F1】ネジで固定します。



3-②

各部品が正しい位置に取り付けられているかを必ず確認して下さい。



4-①

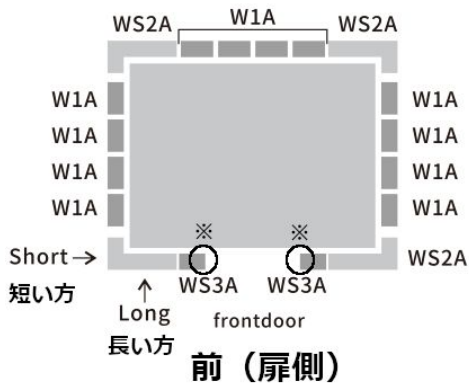
残りの壁パネル【W1A】12枚と【WS3A】2枚を【F1】ネジと【V2】ワッシャーでベースバーに取り付けていきます。

注：重複する位置に注意して下さい。

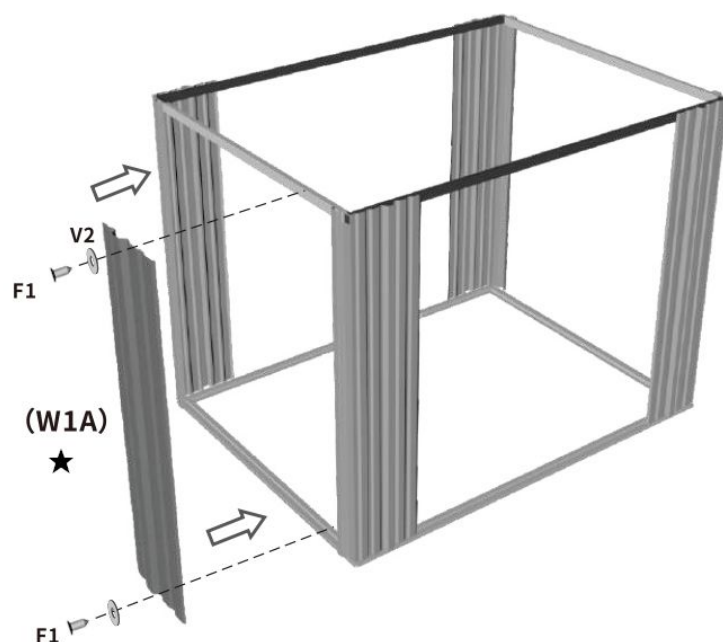
部品	番号	個数
	W1A	12
	WS3A	2
	F1	100
	V2	100

F1とV2の数

- ★ 【W1A】1枚につき上下で8個
- ▲ 【WS3A】1枚につき上下で4個

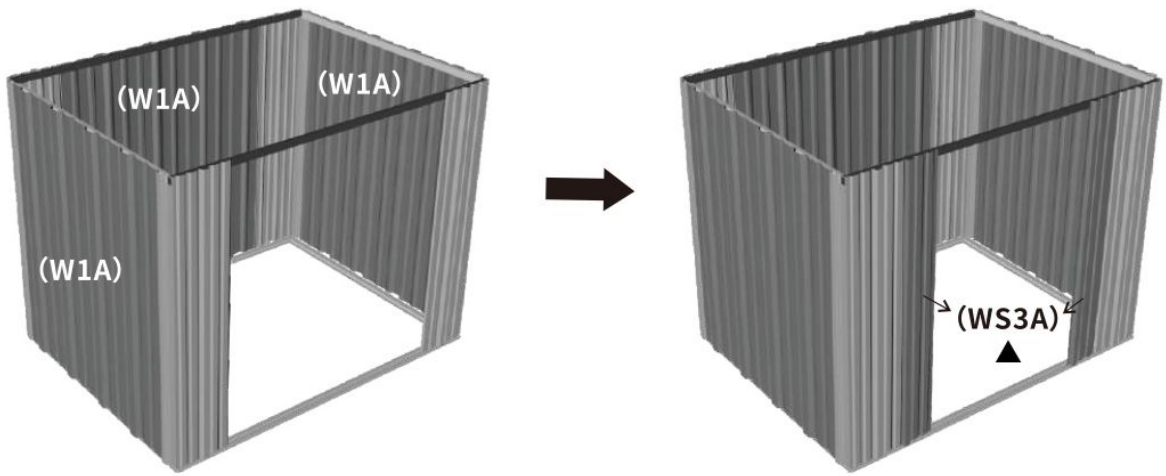


※WS3Aの内側は次工程でネジ止めします。





4-②



5

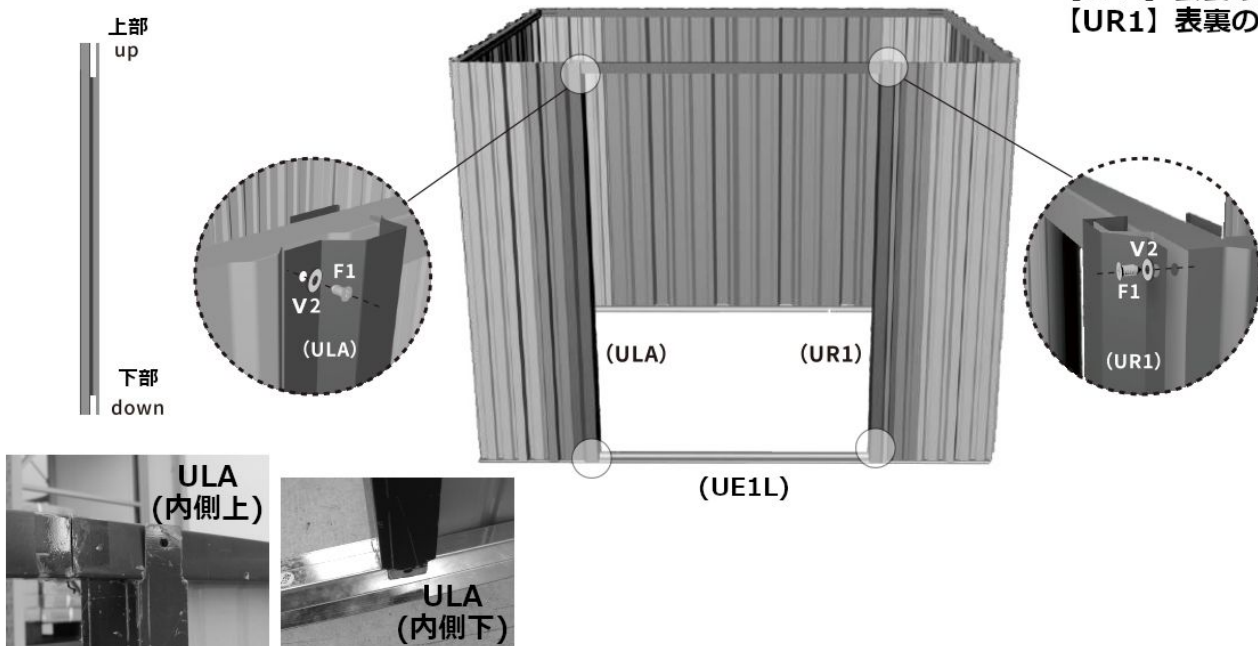
ベースバー【UE1L】と【BE1L】に左ドアの柱【ULA】をはめ込みます。壁パネル【WS3A】の穴に合わせてください。

【ULA】上下を【F1】ネジと【V2】ワッシャーで固定します。

同様の方法で右ドアの柱【UR1】も取り付けます。


部品	番号	個数
	ULA	1
	UR1	1
	F1	8
	V2	8

★F1とV2の数  
 【ULA】表裏の上下4個  
 【UR1】表裏の上下4個

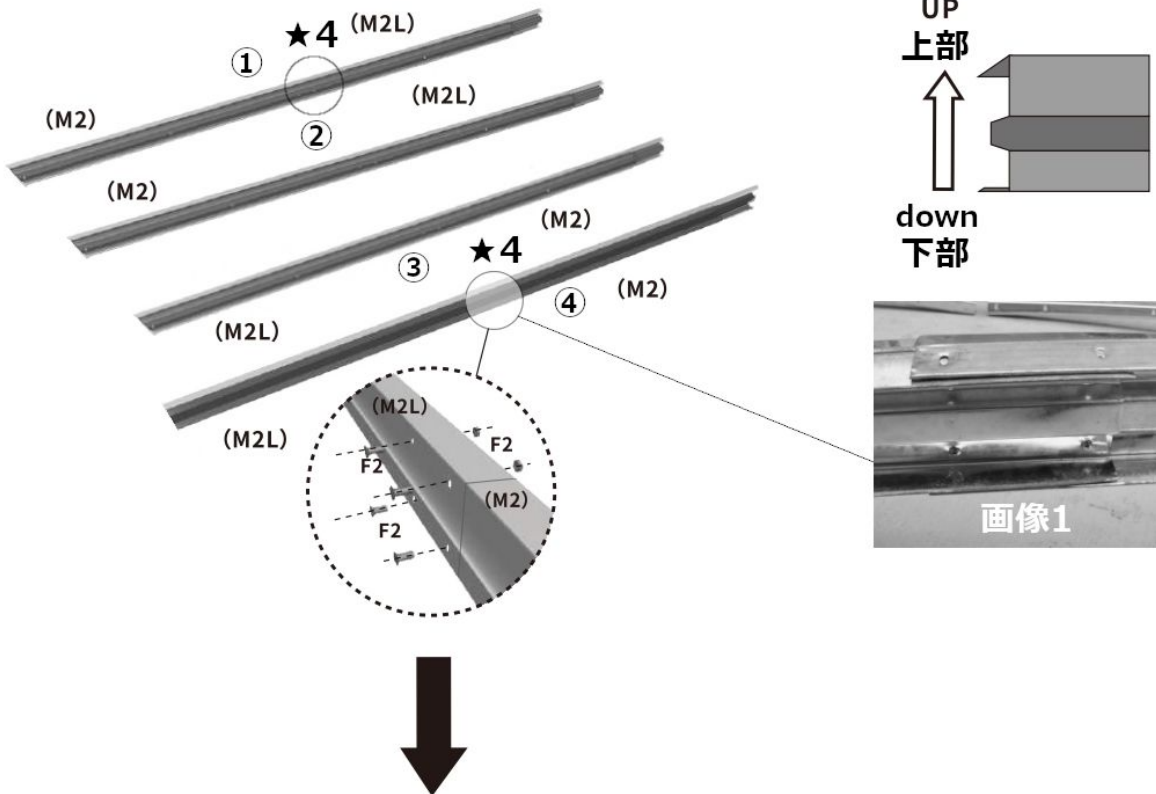


6-①

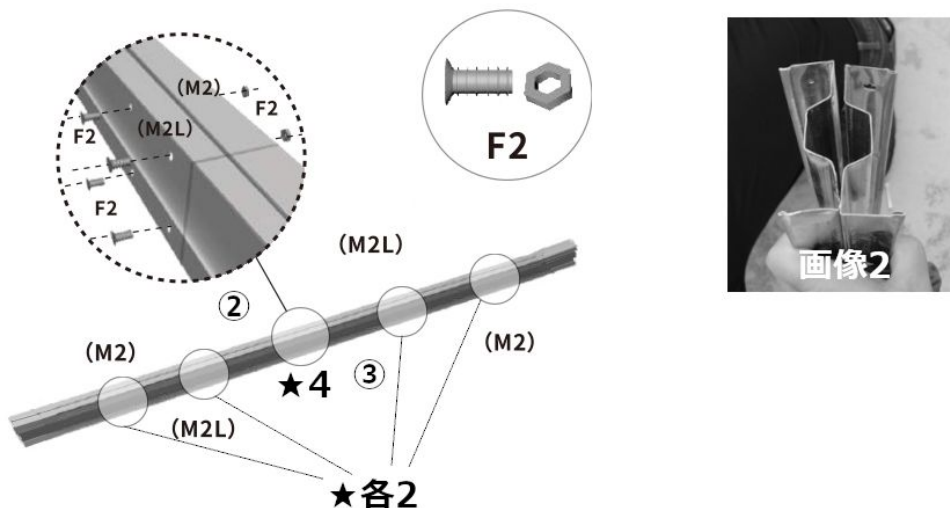
ルーフサポート【M2】と【M2L】を画像1のように上部2か所の穴を合わせてはめ込み1本にします。マイナスドライバー等で押し込みながらはめ込んで下さい。これを下の図の組み合わせで4本つくります。4本のうち①と④のつなぎ目を【F2】ボルトとナットで固定します。

部品	番号	個数
	M2	4
	M2L	4
	F2	20

★…F2の数









前工程でつくったルーフサポート②と③を2本使い画像2の向きで合わせて【F2】ボルトとナットで固定します。



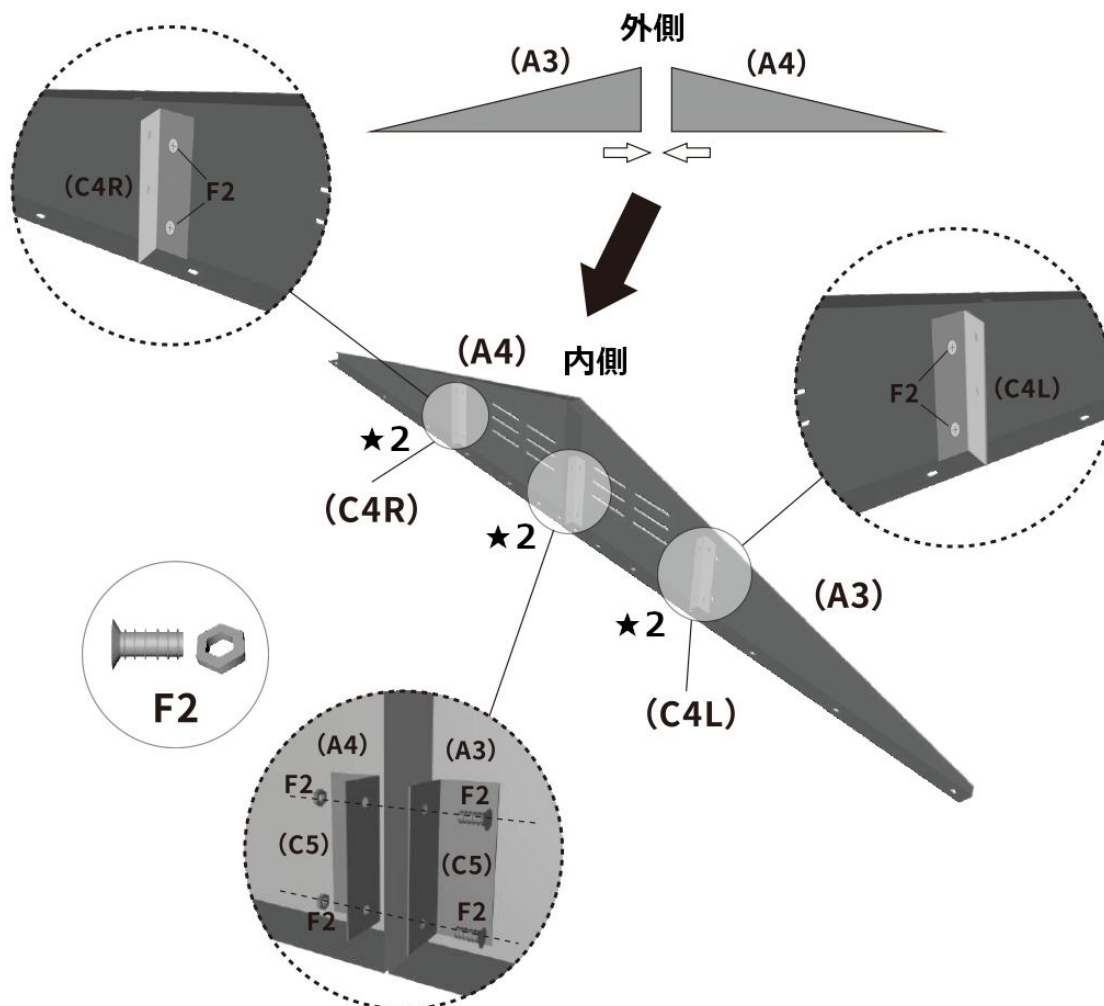
6-②

2枚の切妻パネル【A3】【A4】を下図のように配置します。  
 コネクター【C5】を切妻パネル【A3】【A4】の穴を合わせて、  
 【F2】ボルトとナットで固定します。

次に、【A3】側に【C4L】コネクター、  
 【A4】側に【C4R】コネクターを  
 切妻パネルの穴に合わせて【F2】ボルトとナットで固定します。  
 これを2セットつくります。

番号	部品	個数
	A3	2
	A4	2
	C5	4
	C4L	2
	C4R	2
	F2	12

★…F2の数

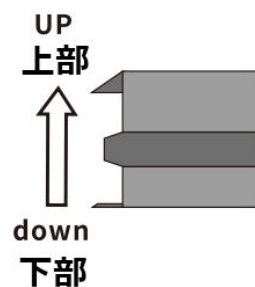
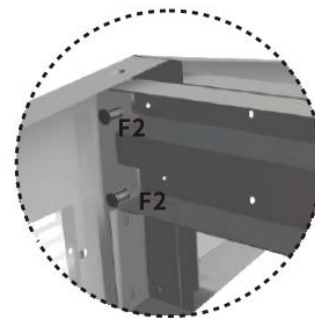
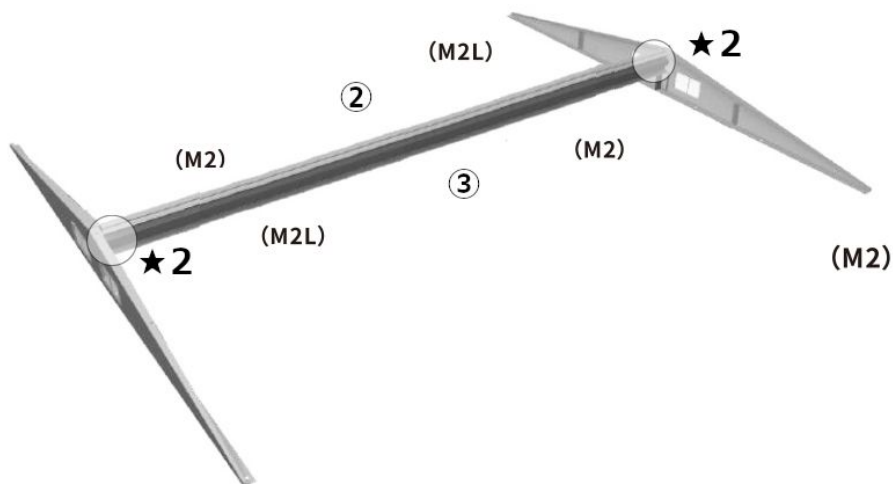


6-③

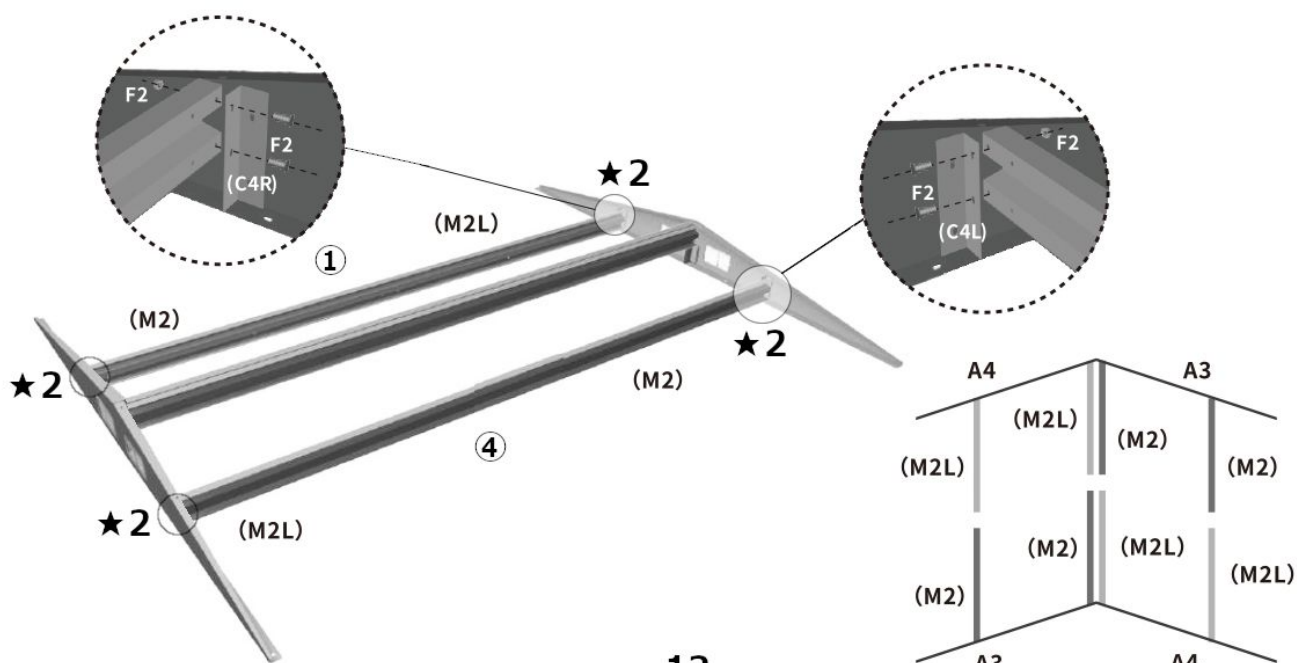
前工程でつくったルーフサポート②③を合わせたもので  
切妻パネル【A3】と【A4】をはさみこみ  
【F2】のボルトとナットで下図のように固定します。

部品	番号	個数
	F2	12

★…F2の数



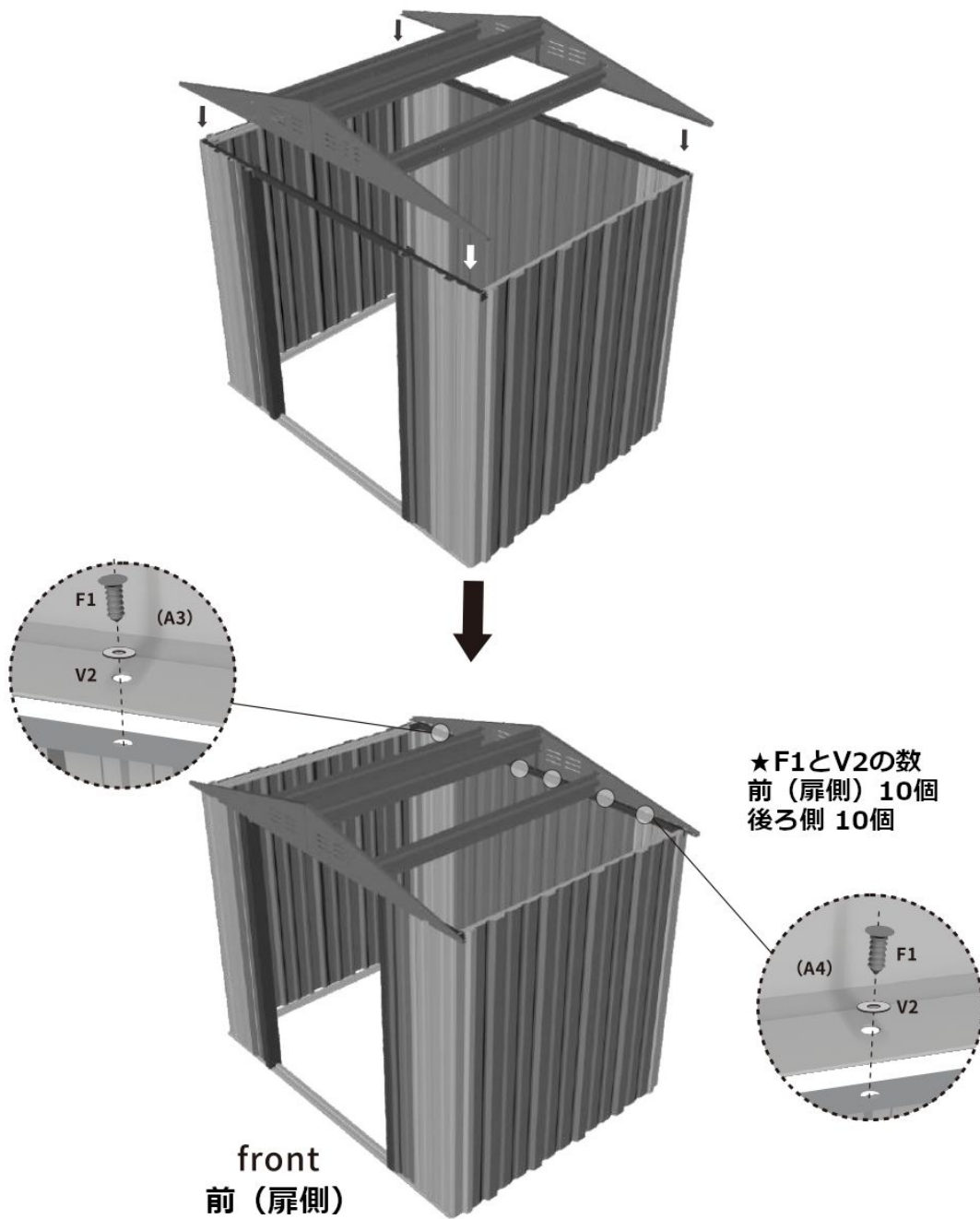
前工程でつくったルーフサポート①と④をそれぞれ  
切妻パネル【A3】と【A4】 【F2】のボルトとナットで  
下図のように固定します。



7

前工程 6 で組み立てたルーフサポート部分を  
下図のように乗せてから  
【F1】ネジと【V2】ワッシャーで固定します。

部品	番号	個数
	F1	20
	V2	20

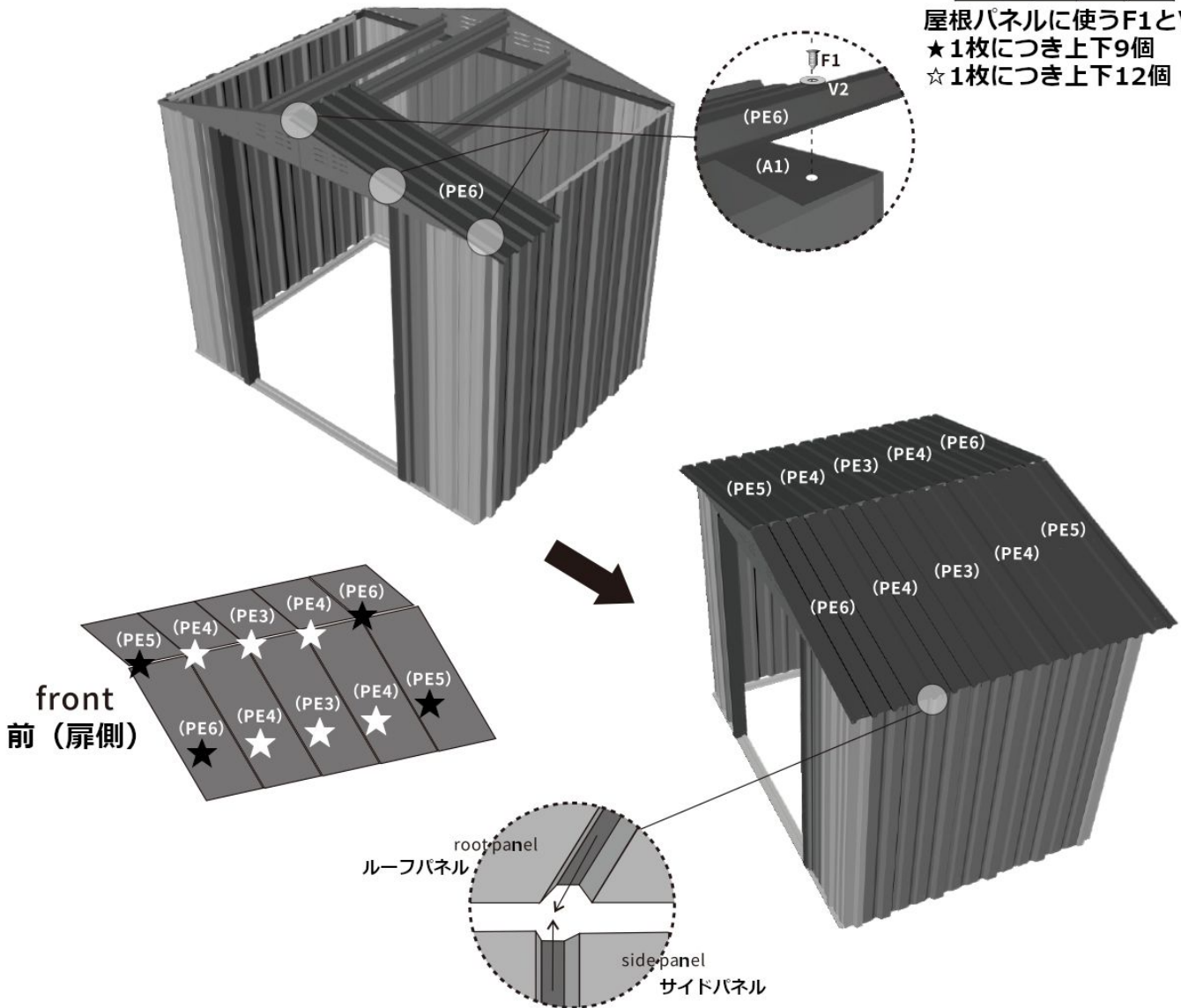


8

屋根パネルを乗せていきます。  
 【F1】ネジと【V2】ワッシャーで固定します。

部品	番号	個数
	PE3	2
	PE4	4
	PE5	2
	PE6	2
	F1	108
	V2	108

屋根パネルに使うF1とV2の数  
 ★1枚につき上下9個  
 ☆1枚につき上下12個

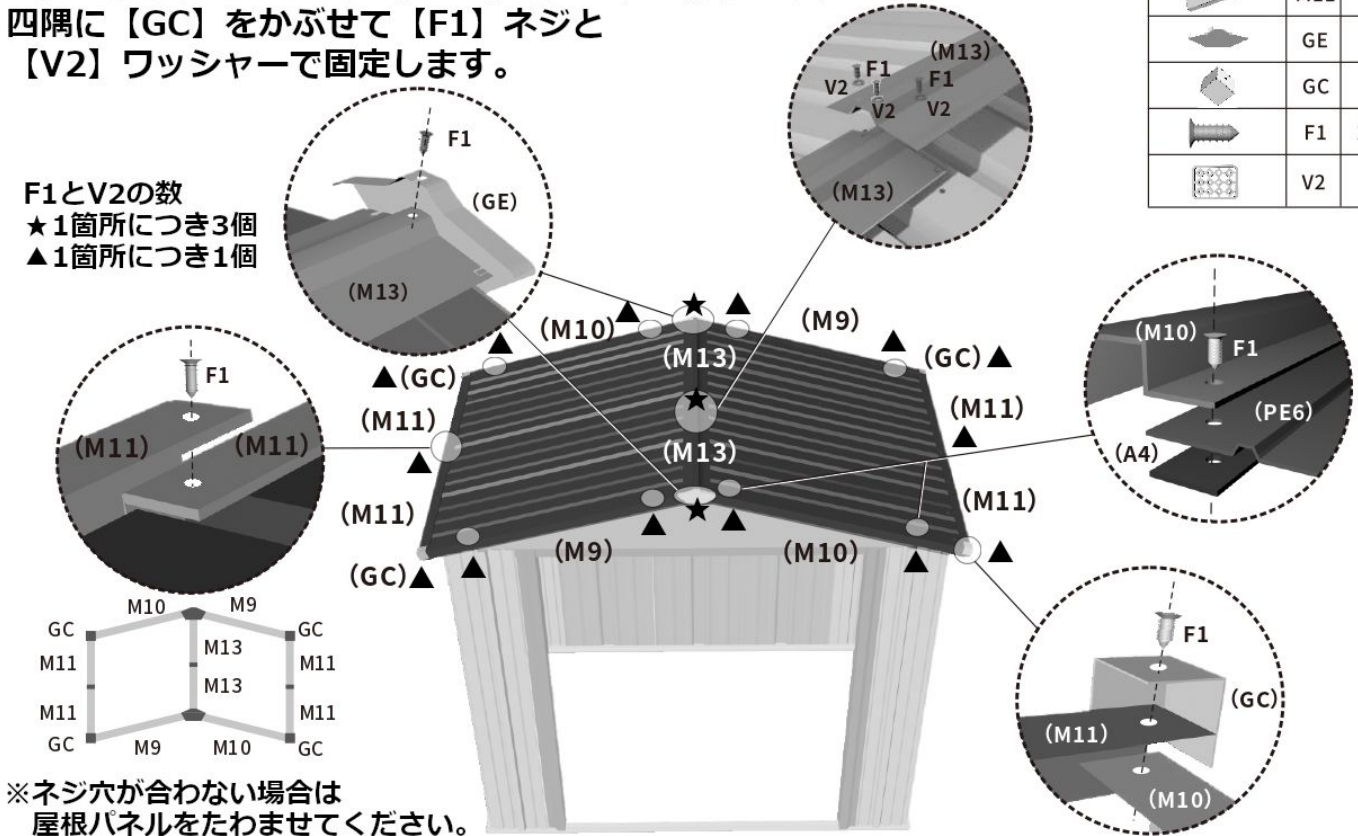


注：屋根パネルの突き出ている溝部分と  
 サイドパネルの溝部分が合致しているか確認して下さい。

前（扉側）の屋根左側に【M9】、右側に【M10】を取り付けます。  
 後ろ側の屋根左側に【M10】、右側に【M9】を取り付けます。  
 次に屋根中央にルーフフラッシング【M13】を2本取り付け、前後に  
 コーナーガード【GE】をかぶせて【F1】ネジと【V2】ワッシャーで  
 固定します。屋根左右に【M11】を2本ずつ取り付け、  
 四隅に【GC】をかぶせて【F1】ネジと  
 【V2】ワッシャーで固定します。

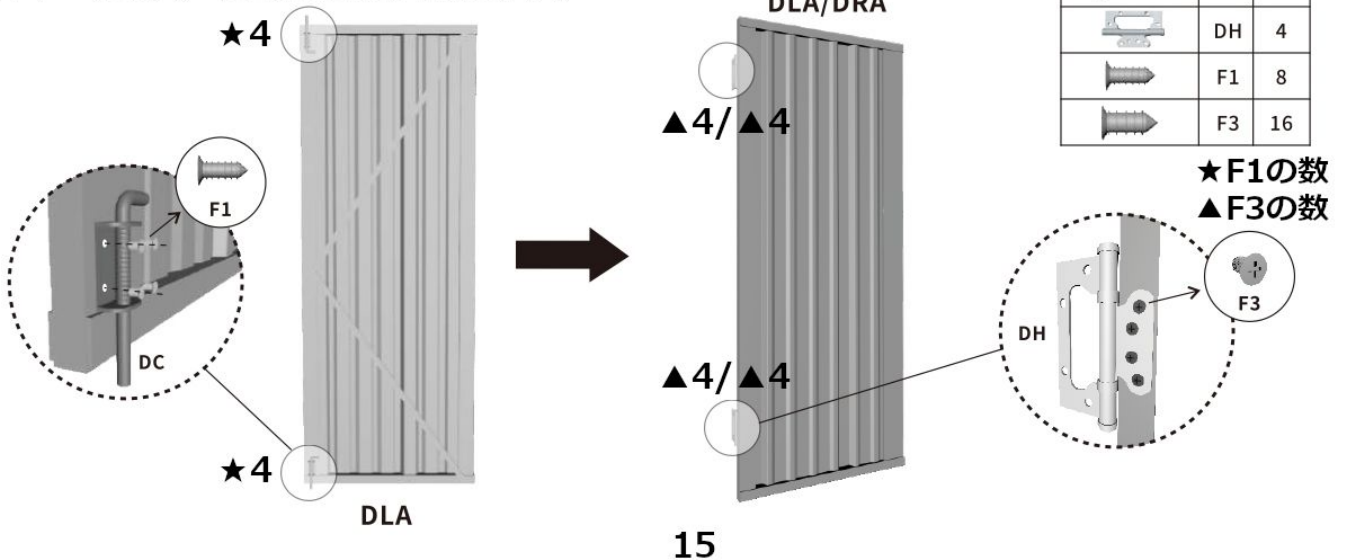
部品	番号	個数
	M13	2
	M9	2
	M10	2
	M11	4
	GE	2
	GC	4
	F1	23
	V2	23

F1とV2の数  
 ★1箇所につき3個  
 ▲1箇所につき1個



左ドア【DLA】に2つのストッパー【DC】を【F1】ネジで  
 取り付けからドア蝶番【DH】を【F3】ネジで4か所固定します。  
 右ドア【DRA】も同様に取り付けます。

部品	番号	個数
	DLA	1
	DRA	1
	DC	2
	DH	4
	F1	8
	F3	16

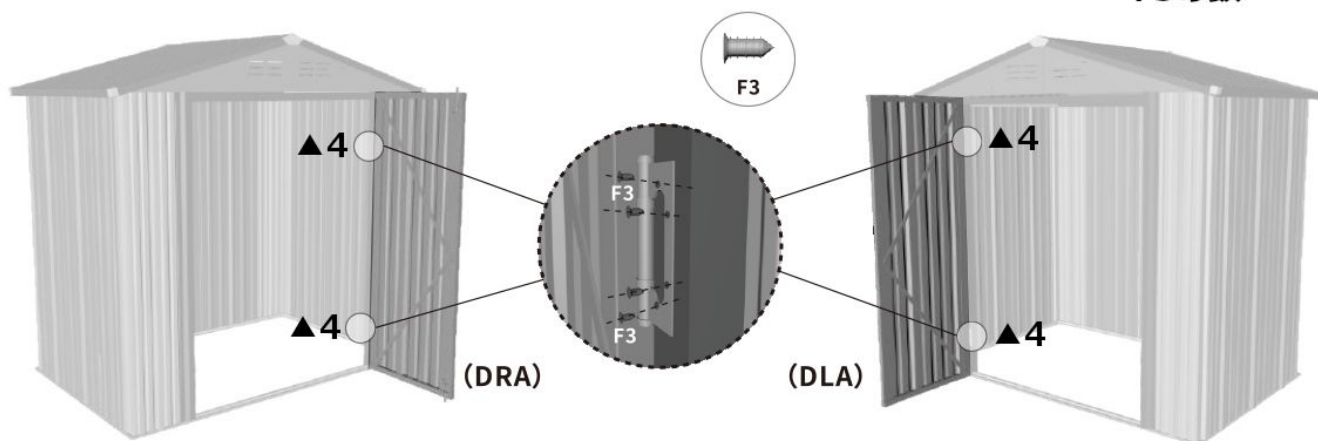


# 11

ドアパネル【DLA】と【DRA】を  
 ドア柱【ULA】【UR1】にそれぞれ配置して、  
 下の図のように【F3】ネジでドア蝶番【DH】の4か所を固定します。

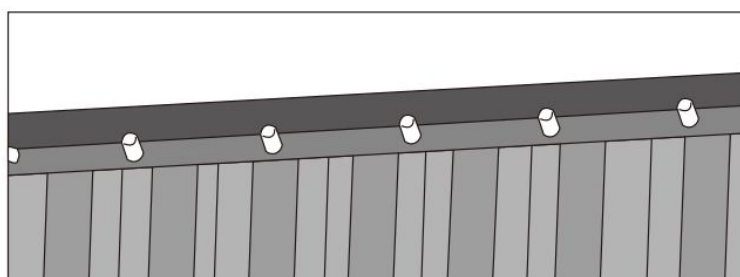
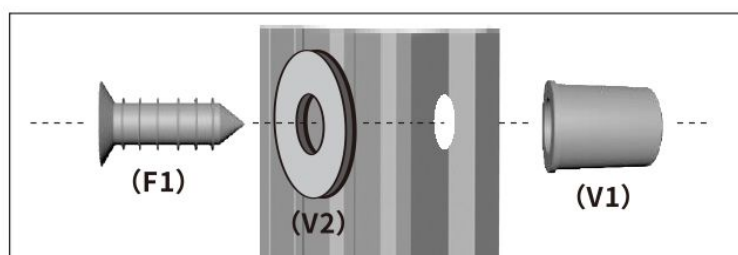
部品	番号	個数
	DLA	1
	DRA	1
	F3	16

▲F3の数



# 12

安全にお使いいただくため  
 内側の【F1】ネジの飛び出している部分に【V1】キャップを被せます。

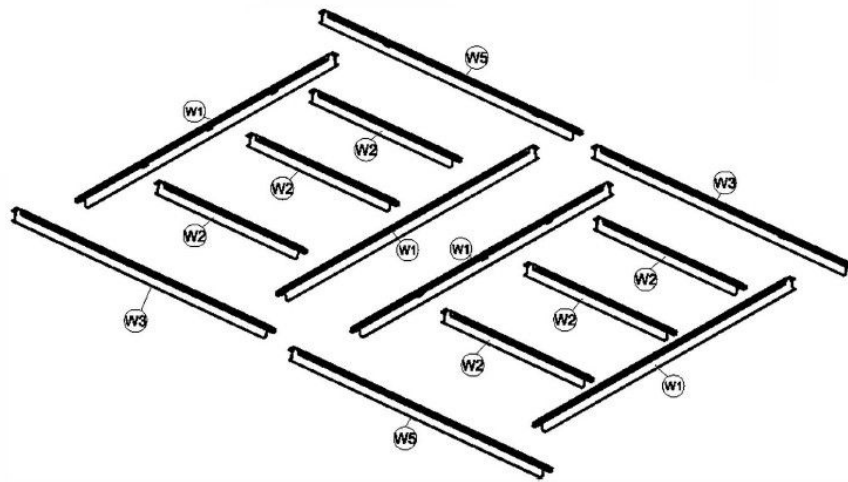




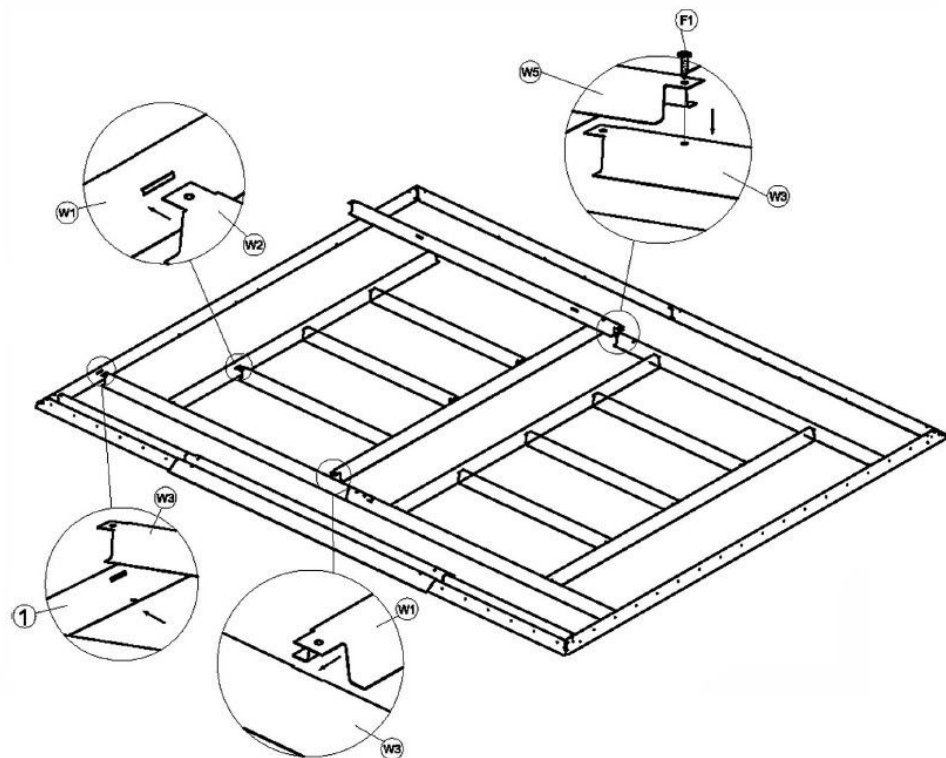
工程1で組み立てたベースバーの内側に  
ベースキット【W1】【W2】【W3】【W5】を下图のように配置して  
【F1】ネジで固定します。

必要に応じてベースキットの上に床板を置き、固定してください。

以上で作業終了です。



部品	番号	個数
	W1	4
	W2	6
	W3	2
	W5	2
	F1	26



## 扉の鍵の使い方

取っ手についている鍵穴には下の画像のようにスライド式のカバーがついています。カバーのくぼみがある方に鍵の先をあてがい、スライドさせながら鍵を差し込みます。

鍵を差し込んだ状態で左へ180度回すと鍵が閉まります。  
鍵を差し込んだ状態で右へ180度回すと鍵が開きます。

鍵が開いた状態で取っ手を左へ90度傾けると内側のロックがかかります。

